

## 開校25周年式典 校長式辞

本日ここに、多くの皆様のご臨席の下、墨田区立押上小学校開校25周年記念式典をこのように盛大に挙行出来ますことは、誠に光栄であり、慶賀の至りでございます。

墨田区教育委員会・教育委員 岡田 卓巳様、をはじめとする、地域ご来賓の皆様方、歴代校長先生方、近隣校の校長先生方、PTA 会長様方には、ご多用中にもかかわらず、ご光臨賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

また、墨田区教育長 加藤 裕之様をはじめ、墨田区教育委員会の皆様には、本日の式典開催に向け、並々ならぬご支援を賜りました。この場を借りて、お礼申し上げます。

さて、墨田区立押上小学校は、平成11年4月1日に、旧第二吾嬬小学校、旧西吾嬬小学校、旧文花小学校の墨田区最初の統合新校として、18学級、506名の児童で開校しました。このときから、本校の歩みが始まり、建学に携わっていただいた、多くの皆様方のご支援、ご協力を賜りながら、押上の町の象徴として、大きく成長してきました。

25周年を迎えました本年度、押上小学校は、18学級・492名の児童が在籍しております。

地域の皆様方に見守られながら、子供たちが、「楽しく学び、集団の中で個性を伸ばしながら、夢の実現に向けて一歩ずつ歩いていくよう」、教育目標の具現化に向け、全教職員が一丸となり「チーム押上小」として力を合わせて教育活動に取り組んでいます。

本校の教育目標「挑戦する子」、「つながる子」、「働く子」は、二十一世紀の新しい時代に必要とされる、生きる力を育成するために、平成20年度より設けられました。

「挑戦する子」とは広い視野をもち、自ら学び、考え、挑戦する力をもって行動する児童を育成することを目標にしています。

「つながる子」とは、人と人とのつながりを大切にし、互いに相手のよさを認め、支え合う児童の育成をすることを目標にしています。

「働く子」とは、ルールを守り、仲間や地域の役に立つために能力を発揮する児童を育成することを目標としています。

教育目標の下、子供たち一人一人が、学校生活の中から、学ぶ喜びを実感し、通ってよかったと思える学校を目指しています。

教職員は、教育活動を通し、自己の研鑽に努めると共に、押上小の一員であることを誇りに、子供たちの成長を感じとり、喜びを共感できる学校を目指しています。

令和二年に起きた、パンデミック、コロナウイルス禍の中では、教育委員会の指導の下、子供達の命を守る「安心・安全な学校」づくりの大切さ、教師としての使命感を再確認することが出来ました。

また、安全な対策、対応について、保護者の皆様や地域の皆様と共に考え、「子どもを守ることの大切さ」を、共に学び、協力活動することも出来ました。

この時期から、今まで常識と言われていたことを再考し、新たな発想を生み出し、変革を進める、新しい時代の到来も感じ取れました。

開校25周年を迎える本年度には、「墨田区教育委員会研究協力校」を受け、本校の研究の一端を研究発表会で発表することも出来ました。

子供たちは、全教科でICT機器を上手に使い、自分自身の学びを進めたり、友達や仲間との共同学習を展開したりする、「個別最適な学び」、「協働的な学び」を実践することが出来ました。さらに、そこから自分の学びをより深める学習活動も展開しています。

25周年記念体育発表会では、1年生から6年生まで、全ての子供たちが、体全体を使い、練習してきた演技や走力を、カー杯、発揮することが出来ました。

同じく、25周年記念音楽会でも、全ての子供たちが、自分や学年の目標達成の為に、合唱、合奏の練習に取り組み、最高の演奏を表現することが出来ました。

目標をもって、取り組む子供たちの活躍ぶりから、大きな成長が見られたり、感じられたりすることが、たくさんありました。

子供たちが計画・運営した、25周年記念集会では、集会名を「25周年記念パーティー」とし、子供たち全員で、祝いの歌を歌ったり、お祝いの巨大ケーキを作ったり、みんなで楽しみながら、笑顔と歓声で集会を終えることができました。（そのときに作ったお祝いのケーキは本会場、後方に展示してあります。）

今後も、押上小の子供たちが、生き生きと学校で、学習や、生活を送れるように教育活動に取り組んでいけるように、更なる向上をめざして、取り組んでいく所存です。

このように、子供たちが明るく、元気に、楽しく、学校生活を送り、前向きに教育活動を進められるのも、これまでの押上小の歴史の中で、今と同じく、携わってこられた、多くの、保護者の皆様方、地域の皆様方、教職員の皆様方のおかげであります。

いつの時にも、子供たちのために、優しく、温かい目で見守り、手を携えながら、本気で取り組みを進めてこられました、諸先輩方の成果であると感じております。

今後も、その厚い思いを引き継ぎ、押上小の子供たちが、学ぶことの楽しさや、相手を思いやる大切さを知り、心も体も大きく成長していけるよう、教職員が一丸となり、教育活動に取り組んでまいります。

結びに、ご来賓の皆様方、保護者、地域の皆様方、関係者の皆様方には、これまでと変わらぬ愛情と温かさをもって、共に歩んでくださるようお願い申し上げますと共に、

これからも私どもへの一層のご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます、私の式辞とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

令和 6年 12月 21日

墨田区立押上小学校 校長 島田 和久